

平成25年度
ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI
(研究成果の社会還元・普及事業)

実施報告書

HT25048

【プログラム名】地下で宇宙のささやきを聞く



開催日：平成25年7月19日(金)
平成25年7月22日(月)

実施機関：東京大学
(実施場所) (宇宙線研究所神岡宇宙素粒子研究施設)

実施代表者：鈴木 洋一郎
(所属・職名) (宇宙線研究所・教授)

受講生：小学生2名、中学生17名、高校生6名

関連URL：<http://www-sk.icrr.u-tokyo.ac.jp/whatsnew/new-20130614.html>

【実施内容】

・受講生にわかりやすく研究成果を伝えるために、また受講生に自ら活発な活動をさせるためにプログラムを留意、工夫した点

質問をする時間を後半の懇談会以外も講義後、ビデオ上映後、また施設の案内の時に設定し、また随時に質問を受け、受講生が質問があるとすぐ回答してあげた。また、会場の雰囲気を活発にさせるため、講義とビデオ上映後に机を2、3個くっ付けて、お互いに顔を見て会談した。

・当日のスケジュール

- 9:00 受付(JR富山駅集合)
- 9:10 神岡宇宙素粒子研究施設 研究棟へ出発
- 10:00 神岡宇宙素粒子研究施設 研究棟到着
- 10:10-10:30 挨拶、科研費の説明
- 10:30-11:20 講義「スーパーカミオカンデ実験とXMASS実験について」(途中休憩)
- 11:20-11:40 スーパーカミオカンデ実験紹介ビデオ 上映
- 11:40-12:40 昼食
- 12:40-13:00 地下施設へバスで移動
- 13:00-13:30 スーパーカミオカンデ実験見学
- 13:30-13:40 XMASSまで徒歩移動
- 13:40-14:10 XMASS実験見学
- 14:10-14:30 研究棟へバスで移動
- 14:30-15:10 霧箱作成 実習
- 15:10-16:00 おやつを食べながら質問、懇談
- 16:00-16:30 終了式(アンケート記入)、未来博士号授与
- 16:30-17:30 終了、バス乗車(富山駅終点)

・実施の様子



・事務局との協力体制

経費処理、学振との書類のやりとり、チラシや参加者への書類の郵送、当日の準備等について事務局に協力いただいた。

・広報活動

近隣の高校にチラシを配布した。研究所のホームページで募集をし、東京大学本部のホームページにも掲載してもらいました。

・安全配慮

地下施設見学では、必ず列の前と後ろにスタッフが付き、道を逸れないよう注意した。通常の地下施設見学のルールではあるが、予め、地下施設での注意事項を記入した紙を受講生に配布し、注意事項を遵守する旨の申請書の提出をお願いした。

・今後の発展性、課題

受講生と同行者には非常に楽しんでもらったと思うが、最後、もっと話したい様子であった。今後一泊二日のプランを作ったほうがよいと思う。

【実施分担者】

柏 麗麗 宇宙線研究所・特任研究員

【実施協力者】 9 名

【事務担当者】

柳沢 高広 研究推進部外部資金課企画チーム・係長